



苓北町議会だより

# きずな



町木「ツバキ」

## 93

2015年4月21日発行  
(平成27年)

●あなたと議会のかけ橋に



### 苓北中学校 開校式

桜満開のなかで

## 苓北中学校 新たな旅立ち

苓北中学校の新校旗

町道仏木坂線(広域農道)の桜

町花「はまゆう」

### 【主な内容】

- 議長挨拶 ..... 2
- 臨時会 ..... 3
- 一般質問 ..... 4~9
- 定例会 ..... 10
- 特別委員会 ..... 11~13
- 傍聴記 ..... 13

※ご一読後保存をお願いします。

## 議会の主な動き

平成27年1月~4月

|           |   |           |   |
|-----------|---|-----------|---|
| <b>1月</b> | 18日(日) 苓北町議一般選挙<br>25日(日) 苓北中学校閉校式  | <b>2月</b> | 28日(土) 九州オルレ「天草・苓北コース」<br>オープニングセレモニー   |
|           | 1日(日) 都呂々中学校閉校式<br>2日(月) 県町村議会議長会第5回理事会議<br>3日(火) 天草広域連合議会運営委員会、全員協議会<br>6日(金) 第1回臨時会                               | <b>3月</b> | 9日(月) 第2回定例会(～19日)<br>13日(金) 町内中学校卒業式<br>15日(日) 坂瀬川中学校閉校式<br>24日(火) 町内小学校卒業式                                |
| <b>2月</b> | 12日(木) 町村新議員研修会<br>12日(木)~13日(金) 第1回天草広域連合議会<br>18日(水) 県町村議長会第65回総会<br>27日(金) 議会運営委員会<br>九州オルレ「天草・苓北コース」<br>オープン祝賀会 | <b>4月</b> | 4日(土) 第10回天草戦没者追悼式<br>9日(木) 町内小学校入学式<br>苓北中学校開校式、入学式<br>16日(木) 苓北町戦没者追悼式<br>17日(金) 議員研修<br>(議会運営・地方交付税について) |

議会広報特別委員会 3月19日・24日・31日・4月6日・10日

議事録は

『**苓北町役場ホームページ**』

<http://reihoku-kumamoto.jp/gikai-gijiroku/>

で閲覧できます。

### 次の定例会は **6月**です。

皆様の傍聴をお待ちしております。  
(3月定例会の傍聴者は54人でした。)  
臨時会は不定期に開かれます。

きずな・議会に対する  
ご意見をお寄せください。

連絡先：議会事務局 ☎35-1111



議会広報特別委員

### 編集後記

中学校の統廃合

全国的な少子高齢化により、本町も歴史ある坂瀬川、苓北、都呂々の三中学校が、新たに苓北中学校として開校した。

今後は、旧三校のそれぞれの伝統ある学習、運動を活かし、新中学校で切磋琢磨して、自己能力、団体活動能力に最高の力を発揮して欲しい。

そのためには、生徒諸君の尚一層の奮闘はもちろんだが、学校現場、教育行政に関わりを持つ関係者には、今までの以上の取り組みを期待したい。

さらに、町当局は、グラウンドや、教室、体育館等の有効な活用を検討し、地域の皆さんの子育て、健康づくり体力づくり、産業振興等に役立つ積極的な施策を検討すべき。これの推進のために議会の役割も重要。

閉校から開校まで厳しい業務に従事していただいた関係者の皆さんに敬意を表し、新学校の繁栄を期待します。

議会広報特別委員会

# 平成27年第1回臨時会

2月6日(金)

日程第1号 〇仮議席の指定…省略

日程第2号 〇議長の選挙

(議員から意見あり) 議会は、芑北町で最も重要な組織。これの代表者選挙。議長を志す者は、選挙前にその抱負、決意を町民に伝えるべき。

(臨時議長) 今迄の恒例に従って進める。

(議員から意見あり) 今までの恒例という事が、町民には伝わっていない。改善すべき。

(臨時議長) 議長選挙は、新提案と、従来の手法のどちらでやるか採決する。

採決の結果 新提案 = 1人。 従来のやり方 = 10人。 結果従来の手法に決定

山本政人11票。 浜口雅英1票。 **山本政人 当選**

追加日程第1号 〇副議長の選挙 錦戸俊春11票。 浜口雅英1票。

**錦戸俊春 当選**

追加日程第2号 〇議席の指定…省略

追加日程第3号 〇会議録署名議員…省略

追加日程第4号 〇会期の決定…省略

追加日程第5号 〇常任委員会委員の選任 (選任決定)

|    |    |      |    |
|----|----|------|----|
| 委員 | 委員 | 副委員長 | 委員 |
| 倉田 | 廣田 | 浜口   | 山下 |
| 明  | 幸英 | 雅英   | 時義 |

総務常任委員会

|     |    |      |    |
|-----|----|------|----|
| 委員  | 委員 | 副委員長 | 委員 |
| 石田  | 山本 | 錦戸   | 田嶋 |
| みどり | 政人 | 俊春   | 豊昭 |

町民福祉常任委員会

|    |    |      |    |
|----|----|------|----|
| 委員 | 委員 | 副委員長 | 委員 |
| 松本 | 高戸 | 松野   | 野崎 |
| 良人 | 幸雄 | 重幸   | 幸洋 |

建設経済常任委員会

追加日程第6号 〇運営委員会の設置と選任

追加日程第7号 〇広報特別委員会の設置及び選任

|    |    |    |    |      |    |
|----|----|----|----|------|----|
| 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 副委員長 | 委員 |
| 錦戸 | 山下 | 田嶋 | 浜口 | 野崎   | 松野 |
| 俊春 | 時義 | 豊昭 | 雅英 | 幸洋   | 重幸 |

議会運営委員会

|     |    |    |    |      |    |
|-----|----|----|----|------|----|
| 委員  | 委員 | 委員 | 委員 | 副委員長 | 委員 |
| 石田  | 高戸 | 廣田 | 松本 | 田嶋   | 浜口 |
| みどり | 幸雄 | 幸英 | 良人 | 豊昭   | 雅英 |

議会広報特別委員会

追加日程第8号 〇天草広域連合議会議員選挙 議長指名により山本政人 (当選告知)

追加日程第9号 〇町長の所信表明 …広報れいほくにより既報のため省略

追加日程第10号 (原案可決)

〇議案第1号 請負契約  
「志岐漁港臨港道路2号橋下部工新設工事」の変更締結  
当初：1億1,977万2千円  
変更：113万273円の増額  
変更後：1億2,090万2,273円  
契約の相手 (株)横山建設

追加日程第11号 (原案可決)

〇議案第2号 請負契約  
「上津深江港改修工事」の変更締結  
当初：1億2,538万8千円  
変更：55万6,631円の減額  
変更後：1億2,483万1,369円  
契約の相手 (株)レイジュウ

追加日程第12号 (全員選任決定)

〇同意第1号  
☆町消防委員会委員の選任  
消防委員  
松本 良人  
松野 重幸  
浜口 雅英  
廣田 幸英

追加日程第13号 〇閉会中の継続審査調査 (原案決定)

追加日程第14号 〇議員派遣の件 (原案決定)

## 平成27年2月6日(金)の第1回臨時会で新たに議長、副議長を選出しました。



副議長 錦戸俊春



議長 山本政人

### 議長就任のご挨拶

第18代議長 山本政人

去る2月6日、第1回臨時議会において、芑北町議会議長に選任していただき、大変光栄に存じますと共に身の引き締まる思いであり、改めてその職責の重大さを痛感いたしております。

現在、少子高齢化に伴う人口減少は全国的に留まることを知らず、我が町においても微減ではあるものの減少が続いています。これを如何に食い止めるか、最も大きな問題の一つです。町では若い人の働く場所が少なくなってきたことが原因の一つだとして、その解決のため「ふるさと介護の実現」と「マゲロ養殖基地の実現」等を掲げ、若い人の職場を確保し定住人口の増加に結びつけたいと力を入れていきます。議会としてもこのことには積極的に参画をし、実現に向け努力していかねばならないと考えています。

また、新しい事業として「地方創生」にどう向き合っていくのか、町と共に、議会としても「元氣な町づくり」を目指して積極的な取り組みが求められます。

天草域内としては、交通インフラの整備は最重要課題の一つです。「熊本⇄天草」間の「高規格道路」の早期完成が待たれるところですが、後10年近くかかると言われています。産業振興と地域の活性化には何と云っても交通基盤の整備が第一であり、引き続き関係機関と共に取り組みが必要であります。

議会としては、先の選挙で新人の4名が当選され新たな体制が決定しました。これを機に「議会の活性化」に向けた取り組みも望まれます。さらに議会の使命である「住民の福祉向上」に向けた行財政の健全な運営がなされるよう見守っていかねばなりません。

皆様方の議会に対する「ご意見・ご要望」等がございましたらお寄せいただければ幸に存じます。今後共、皆様方のご指導ご協力をお願い申し上げますと共に芑北町のさらなる発展と町民皆様方のますますのご健勝をご祈念申し上げ、就任の挨拶といたします。

### 過疎集落対策について

- 小集落山間地に交通手段の確保
- 福祉バスの運行とバスの利便性

### 人口減少対策について

- 他町に負けないすばらしい制度を  
(教育、医療・子育て、就農・暮らし、企業支援など)
- 移住者支援対策と生活環境の整備について

**問** 過疎小集落対策について

過疎化が進み、国においても担当省庁を創設し、その対応に力が入れられていますが、苓北町においては、どのような対策が行われているか。特に、小さな集落や山間部の地域において、人口は減少し高齢者に、その地域を護つていただいている現状の中で、孤独死等も発生しています。インフラの整備状況も含め、現在どのような施策が実施されているか。また、今後どのような施策を計画されているかお尋ねします。

**町長** 高齢化率は本年2月末現在で35.65%であり、人口は約7,800人である。このまま推移すると10年後の平成37年には6,600人、高齢化率45%近くになると予想されます。

(支援体制について現在の取り組みの説明。隣接市町に類似しているために省略)

今後共に、地域包括支援センターの体制強化を図りながら、高齢者が住み慣れた地域で生活できるよう取り組みを強化したい。

**問** 福祉バス運行について

過疎化、高齢化が進む中で、一番困っておられるのが、交通の便です。新年度から富岡・下田間のバス路線が廃止されるということですが、町でも苓北町巡回バスの運行計画があると聞いていますが、便数と時間等について教えてください。

**担当課長** 4月1日から富岡下田間の廃止に伴い、福祉バスの運行計画を作成しています。広報れいほくで運行時刻表を各戸に配布を予定しています。

**問** バスの利便性について

運行計画表によるとかなり無理をした運行計画になっている。曜日によっても時間が違うし、利便性が非常に悪いので、利用しやすい運行時間にならないのか。スクールバスの有効活用を併せてご検討をお願いしたい。

**町長** 初めての取り組みでございませう。とりあえず計画を実施してみ、不便等が出ました時には考えてみたいと思っておりますので、まずは今の計画でスタートさせてい

ただきたい。

**問** 人口減少対策について

北日本の生活環境の変化に伴い、各地に移住を希望される若者や、中堅の方が多い中で、それぞれの市町においては、特色のある施策が掲げられ、受け入れ体制の強化に努められております。

苓北町においては、現在どのような施策が行われているか、また今後どのようなお考えであるかお尋ねします。

**町長** 福島原発事故以降、特に震災直後には空き家の問い合わせも多くありました。

町が空き家をご紹介できる物件が少なくなってきたことから実態調査を実施し確認作業を行っております。所有者または管理者を特定し、意向調査を実施して、移住を希望される方に空き家情報を提供していきたいと考えております。

なお、移住後は日々の生活が始まることになりまして、移住後の経済状況等も含めてご紹介していくことも必要になるかと思っております。移住者の方で土地を求めて

住宅を建てられる方への補助制度はありますが、特別な制度はありません。

**問** 移住対策について

空き家の調査を実施され、空き家情報の提供を行っていくということですが、ここで、上天草市・天草市・天草地域振興局の資料を紹介してみます。

(資料により紹介し省略)

このような現状の中で、隣接2市の状況との比較をしてみますと「苓北町は遅れをとっている」と感じますが、空き家の調査をし、空き家バンク等については天草市を参考にしながら、今後の検討課題として進めていきたい。

**問** 生活環境の整備について

人口を一人でも減らさないためには、近隣の市町に負けないような施策を講じ、生活環境を整えなければならぬと考えますが。

**町長** 確かにご意見の通りでございます。こういうことも視野に入れながら頑張ってまいりたい。



浜口 雅英 議員

### 過疎化からの脱却

国の地方創生策への取り組みと展望

### 問

国は、地方の人口減少問題について、民間研究機関が公表した「消滅自治体」という非常に怖い表現に対応するため、地方創生担当大臣を任命し、中長期的な対応に取り組んだ。地方のことは地方がよくわかってい

- ① 国の政策にどのように対応していくのか。
- ② 福祉、教育、産業振興、雇用などの部門に重点的取り組みのか。
- ③ この地方創生に係る財政計画、振興計画を策定し財政の健全運営に努めるべき。

## 一般質問

(口議員登壇)

**町長** 地方創生の理念を定めた「まち・ひと・しごと創生法」及び、地域活性化に取り組む地方自治体を国が一体的に支援する「地域再生法の一部を改正する法律」

地方創生関連法が成立し、人口減少、超高齢化という課題に向かい、国と地方が地方創生を推進するための道筋がつけられたことは歓迎。町も子育てから介護まで、安心して暮らせる町づくりを進めて来たが、今後も定住人口、交流人口の増加を図るため、本町の魅力や資源を最大限に活かした取り組みを進め、人口減少の克服、地方創生に努めてまいりたい。

このように町が取り組む、まち・ひと・しごと創生に関する事項として、その実現のため国等関係機関に要望活動を行っている。また、計画書の策定は、平成27年度から5年間のまち・ひと・しごと創生総合戦略を平成27度中に策定する。

**住民にやさしい町づくりのために**

27年度予算の取り組み

**問** 広報れいほくの、4P、5Pに町長の所信

表明が掲載されていた。しかし、全体的な取り組みの中にも、個別の対応の中にも、今後、ますます顕著になる高齢化社会への取り組みが謳われていない。

新年度予算で、高齢者への手厚い対応を期待する。

**町長** 本町における高齢者福祉施策としては、ま

ず見守り体制として、緊急通報システムの設置などがあります。様々な見守り体制の中で、ケース毎に、検討を行い、きめ細かな対応をしている。移送サービスについては、利用枚数を倍増し、対象を身体に障がいを持つ方にも広げる見直しを行った。新年度から、地域ケアシステムを構築していく。このことにより地域の見守り体制は充実していく。

**問** 若い人の雇用の場と

して、大型事業所、工場場の誘致のため、九州電力・火力発電所、3・4号機の建

設を視野に入れたらどうか。

**町長** 九州電力苓北発電所3号機・4号機の建設

は、九州電力本社へ訪問する度に打診はしているが、具体的な回答はない。

**問** 日常生活の通行路と

して、また農作業の運搬道路として地域の重要な場所の町道が未舗装のまま。地域の皆さんの意見を聞き、早急な対応をすべき。

**町長** 道路の未舗装の対応

は、道路の状況を確認のうえ、各地域の区長さんにご相談しながら対応をして参りたい。

**問** 紺屋町地区の津波避

難個所については、紺屋町区民の皆さんの要望に基づき現地に建設するという町の説明であった。仮に、津波が来て、避難した時の避難所としての準備は十分か。トイレの設置は。雨風からの防御策は。

**町長** 上の広場には、トイレを設置する場所もない。緊急時に備えて区の自主

倉庫に、簡易トイレを配備し

ている。

**公共施設の有効活用**

統合による旧坂瀬川中学校、旧都呂々中学校の閉校後の学校施設の利活用は

**問** 中学校の閉校後の学

校施設はどの様な利活用か。普通教室、料理等特別教室等、多様な利活用が考えられる複数の教室がある校舎は、耐震調査も済み、安全性に問題はないと考える。他にも、グラウンド、体育館などの多様な利活用も考えられる。これらの具体的な利活用策は。

**町長** 統合により廃校とな

る両中学校の施設及び跡地は、町民共有の貴重な財産として、地域住民の意向を踏まえながら、地域づくり町づくりに貢献できるよう幅広い視点で、有効活用を検討していく。町は、まとめられた意見を基に、地域要望に配慮し、全町的な町づくりの視点から活用方を詰めてまいりたい。

紙面の都合で一部掲載



野崎 幸洋 議員

**1、苓北町は2014年度の情報公開度調査で、県内最下位であった!今後改善する考えは?**  
**2、坂瀬川・都呂々中学校跡地利用について町の考えは?**

- ① 公開情報を開示するための決裁・供覧の手続きの必要性について。
- ② 公開情報を開示の請求方法について。
- ③ 委員会の議事録開示と議場の中継はできないか?

**町長** ①人口減少と地域雇用は密接な関係、マニフェストの雇用創出の具体策は。都会に足りないのが高齢者介護施設です。地方に施設を移し、入所待機者を出身地や本籍地等の地方の施設に呼び込むことで、待機者の解消と若者の働く場所の創出を進める。

**問** ②高速船の富岡港着は9時5分に対し、本渡方面バスは9時発となっている。また、最終船富岡港着は18時15分だが、土日祝日は富岡港発の最終バスは、18時でバスはいない。

**町長** 同様、最終船連絡の下田線最終バスは平日でもない。交流人口拡大から町の考え方は。

**町長** 路線バスの運行時間変更は、事業者へお願いしてきたが、他路線との連携もあり時間変更は困難。増便は関係自治体への補助金増をお願いすることになり、できれば航路運行時間帯の見直し検討をとの回答でした。

**問** 2月9日、くまもと市民オンブズマンより、2014年度版熊本県内情報公開度調査の結果が発表された。その結果によれば、苓北町は県下で1番情報公開度の取り組みの意識が低い、最下位の46番目であった。2000年度から始まった調査であるが、ここ数年ほとんど低位置に定着している。今回の調査では、トップの熊本県は96点、最下位の我が苓北町は16点と大きな差が出ている。下位の自治体にはアンケート結果を送付し、情報公開に積極的に取り組むよう申し入れをしてあるとのことであるが、行政の透明度は、そのまま自治体の長、職員、住民の意識の高さを示す指標でもある。今後、情報公開を積極的に取り組み改善される考えは?

**町長** 情報公開度調査の結果については真摯に受け止めている。①の公開情報を開示するための、決裁・供覧の手続きの必要性と、②の請求方法については、苓北町の情報公開条例に基づき回答しているため、問題はないと考えている。③の議会公開度にあたる議事録・議会中継については、ホームページ上で本会議の議事録は公開しているが、委員会の議事録については公開していない。今後、議会で深く議論をしていただき、前向きに検討していきたいと考えている。

**問** 今回の議会にも条例改正をお願いしてあるが、可能な限り前向きに情報公開を進めていくが、現在でも、全て情報開示の請求があった場合は開示しており、町民サービスの低下には繋がっていないと考えている。

**問** 町長の依頼を受けた、坂瀬川・都呂々各地区の代表者で構成される、中学校跡地検討委員会の検討結果が、1月号の「広報れいほく」にてお知らせがあった。「坂中学校舎は、公共的機能（公民館、役場出張所）と民間利用を進め、グラウンドは、多目的人工芝グラウンドへ改修しスポーツ大会招致による交流人口の拡大や地域住民の健康づくりに活用する。体育館については、社会体育施設として地域開放する。」となっていた。

**問** 都呂々校舎においては、2月23日に提言書（案）が決定されたため、今後お知らせがあると思うが、各地域にとって学校跡地は大事な財産であり、非常に愛着がある。そのため利用については、強い関心がある。坂瀬川・都呂々両校の施設跡地利用について最終的な町の考えと、人工芝へ改修する必要性について町の見解を問う。



坂瀬川公民館・出張所については公民館が耐力不足と判定されたため、できるだけ早い時期に校舎施設内に移転する方向で検討する。

**町長** 今回、地域の各機関代表の意見をもとに、地域要望に配慮しながら全町的な町づくりの視点から活用方を詰めていく。活用策を決定するにあたっては、機能の重複や不足など、他の公共施設との関連を踏まえた上で検討し、財政的な観点からも、将来の町づくりの弾力性を担保するため、財源確保や維持管理にかかる経費等も考慮し一定の留保を視野に入れ活用計画づくりを進めていく。



坂瀬川中学校校舎



倉田 明 議員

**① マニフェストの雇用創出は**  
**② 歴史的観光資源を活かした交流人口拡大を**

**問** ①人口減少と地域雇用は密接な関係、マニフェストの雇用創出の具体策は。都会に足りないのが高齢者介護施設です。地方に施設を移し、入所待機者を出身地や本籍地等の地方の施設に呼び込むことで、待機者の解消と若者の働く場所の創出を進める。

**問** ②高速船の富岡港着は9時5分に対し、本渡方面バスは9時発となっている。また、最終船富岡港着は18時15分だが、土日祝日は富岡港発の最終バスは、18時でバスはいない。

**町長** 同様、最終船連絡の下田線最終バスは平日でもない。交流人口拡大から町の考え方は。

**町長** 路線バスの運行時間変更は、事業者へお願いしてきたが、他路線との連携もあり時間変更は困難。増便は関係自治体への補助金増をお願いすることになり、できれば航路運行時間帯の見直し検討をとの回答でした。

**問** 航路運行も一年を迎え、運行時間、夏冬時間等も含めて検討の考えもあらわれ、高速船の運行時間を確定したうえで長崎市も含めバス事業者と調整を図りたい。また、富岡港と天草町を結ぶ路線バスは、利用者の減少、町負担額の増もあり、3月31日で全面廃止となり、4月から巡回バスを朝夕富岡港発着で苓洋高校生の通学など下田温泉便で新たに対応します。

**問** 世界文化遺産登録を目指す天草地域の関係団体で、新たな戦略的協議会の設置が必要では。また、熊本天草道路の早期完成を。

**町長** 平成28年は雲仙天草国立公園指定60周年、天草五橋開通50年、さらには崎津を含む「長崎教会群とキリスト教関連遺産」の世界文化遺産登録が期待されている。これらを大いに発信、活用するため天草広域本部を中心に、「VISITあまくさ」の運動を行い、その推進母体として、自治体、商工会、観光協会が含まれた天草地域観光推進協議会を再発足いたします。

**問** その実行委員会として、JAや漁協、交通事業者も含め組織作りが検討されている。また、熊本天草幹線道路の早期完成に向け、これまで熊本市はじめ関係6市町村で、熊本天草幹線道路整備促進期成会を結成し、熊本県とともに、国土交通省はじめ、関係機関、関係国会議員、関係国会議員等への要望活動を続けている。今後、なお一層の取り組みを致したい。

**問** アダム荒川公園の幅広い活用は。

**町長** 2月27日に工事完了。竣工検査後の4月1日オープン予定。今、町でのセレモニーの計画はないが、5月をめどに信者の方がミサをされる予定と聞いている。今後はホームページや報道機関、旅行会社、ミッションスクールへの働きかけを行い、広く活用していただくよう取り組みたい。

**町長** 歴史資料館の開館と展示物等の見直しは。施設本体が3月10日完成。今後は展示作業



富岡城より町内を望む

周辺道路沿線のサイン工事などを行い、7月中の開館を進めている。通常は職員2名体制、開館時間は午前9時から午後5時の予定。休館日がビジターセンターと重ならないよう木曜日が休館日としている。料金は大人（高校生以上）300円、中学生以下100円、団体割引20人以上2割引。展示物は、基本的に富岡城の歴史的な裏付け、歴史的価値を周知することを主体とし、国会図書館所蔵の「肥前甘州富岡城図」をはじめ「天草・島原の乱と富岡城」や志岐城の解説と天草におけるキリシタン文化および関連遺物他など。

# 選挙で公約した4項目について

- 子育て支援
- ◎高校卒業までの医療費無料化
- ◎小中学校の教室にエアコン設置
- ◎住宅リフォーム助成制度の新設を
- ◎国保税1世帯1万円の引き下げ



石田 みどり 議員

**問** 子育て支援について、町長の公約でもある子育て支援で、高校卒業までの医療費を無料に。現在は高校進学が普通になっているが、親の負担は大変になってきているので、高校卒業まで無料にできないか。予算は。

**町長** 子育て支援策の一つとして、子育て支援医療費の助成制度がある。本町においては24年度から中学3年生まで拡充し、中学生については窓口負担の3分の2を助成してきた。27年度からは中学生まで全額無料になるようにした。新年度から拡充を行うことにしたばかりなので、県の財政的な支援拡充も含め、総合的に判断をして結論を出したい。県においても対象年齢をせめて小学校入学前まで引き上げてもらえるよう要望をしている。高校まで無料にした場合の予算は200万円と試算している。

**町長** 子育て支援策の一つとして、子育て支援医療費の助成制度がある。本町においては24年度から中学3年生まで拡充し、中学生については窓口負担の3分の2を助成してきた。27年度からは中学生まで全額無料になるようにした。新年度から拡充を行うことにしたばかりなので、県の財政的な支援拡充も含め、総合的に判断をして結論を出したい。県においても対象年齢をせめて小学校入学前まで引き上げてもらえるよう要望をしている。高校まで無料にした場合の予算は200万円と試算している。

**町長** これまでの議会でも質問が出されている。苓北町では学校の立地状況に応じて、特別教室等に必要に応じて設置してきている。また、疾病の関係で教室にも設置した学校もある。本年度は当面の対策として、各学校の教室に扇風機を設置した。苓北中学校については新たな中学校として開校するので、今後、国へ空調設備設置要望および申請を行う予定にしている。

**問** もう一つ子育て支援で、小中学校の教室にエアコン設置を。近年、異常気象で高温になっているし、光化学スモッグやPM2.5で窓を閉

**町長** 住宅リフォーム助成制度の新設について。昨年6月議会でも議題になっているが、その後の結果は。住宅リフォーム助成制度は中小企業の仕事づくりに貢献できるし、経済効果は20倍といわれている。この間、熊本県建築労働組合天草支部苓北分会から、この制度を希望する陳情が提出されて、全会一致で可決されている。

**町長** 住宅は個人の所有物でないので、介護保険の住宅改良補助以外は今のところ考えていない。現在、空き家の調査をしているので、移住を希望される方に空家等情報バンク制度を今後検討していきたい。その空家活用の中で、どのような住宅リフォームの補助ができるかを検討していきたい。

**町長** 国保税の1世帯1万円の引き下げについて、毎年毎年年金が削られ、消費税増税、物価高で生活は苦しくなってきた。国保税や介護保険料が家計を圧迫してきていると、アンケートの結果も出ている。国保税の1世帯1万円の引き下げはできないか。国保世帯は何世帯あるか。また、国保の基金はいくらあるか。基金から1世帯1万円の引き下げはできないものなのか。

**町長** 国保世帯は27年1月末で1,312世帯2,244人が加入している。国保



高戸 幸雄 議員

## ①情報の開示と財政の健全化について

**問** 今年広報紙1月号に、起債の名称ごとに交付税算入率が詳しく説明し理解を求められたことは大変意義深いものと考えます。地方債の借入金残高だけを見ると町民の方の中には、このままでは、苓北町の将来は大変なものになるのではないかと、子どもたちにこのような多額の借金を残しているのかなどと不安視を持たれていたことは事実であります。

**町長** 現時点での地方債残高のピークは平成28年度、地方債返済額のピークは平成32年度になります。情報の提供につきましては、広報れいほく等でその都度お知らせをしていますが、今後も広報等でお知らせをしていきたいと思います。

**町長** また、国民健康保険につきましては、平成30年度から県が財政運営の責任主体となります。事業費納付金の額の決定については、市町村ごとの医療費水準や所得水準を考慮することが基本となっておりますので、県下統一の保険料とはなりません。詳細につきましては、今後県と市町村の間で協議していくことになっておりますので、町民の皆様

**町長** 西川内漁港用地は町有地ですが、補助事業で造成した用地です。駐車場や産直市場にする場合は、目的外使用となります。この場合用地変更の許可が必要となり現状では非常に難しい状況

**問** また、国民健康保険特別会計については、平成30年度に制度が県に移管されると報道されています、不安と共に混乱が生じるのではないかと、現況について伺いをします。

**問** う、その都度広報紙等で情報を公開してまいります。

## ②西川内漁港周辺の観光地基盤整備について

**問** この周辺につきまわシングの構想が何回となく協議がなされ、その折大きな問題として漁港内の用途変更があったとのこと。

**町長** また、隣接の「おっぱい岩」につきまわシは、今後入り込み客が多くなると考えられています。駐車場の確保に問題があり、結果として周辺の国道背後地の利用が持ち上がったと聞きました。以上のような事柄が解決したら町も漁業ならびに観光振興策の一環と併せて地域の活性化のためにおおぶんの経費の投入は必要かと思えます。現在の進捗状況をお尋ねします。

**町長** 展示物については、その建物の中心となるべくものが必ず必要であります。本渡のキリシタン館では、天草島原の乱の天草四郎陣中旗、河浦町のコレジヨ館では、グーテンベルク活版印刷機とそれぞれ顔があります。苓北町の歴史資料館の顔となるものはいかなるものでしょうか、建物にちなみ富岡城攻

**町長** 苓北町歴史資料館の顔として、国会図書館所蔵の貴重な資料であります「肥前甘州富岡城図」を配置し、この絵図を展示空間へ誘う。この絵図として、来館者の期待感を醸成します。その上で、「天草島原の乱と富岡城」、「富岡城の大修復」、「富岡城の破城」など、富岡城で起こった出来事を幕府側の視点で分かりやすく解説した資料展示を行う計画です。現在の郷土資料館の今後の利用につきましては、現在、一部の部屋については、東京大学の地震観測所として使用されていることもありまして、東大との協議も必要となりますが、町といたしましては、今後の施設維持管理に要する経費等を勘案し、民間等への売却を検討していきたいと考えております。

第2回定例会

3月10日(火)(2日目)

議事日程

報告第1号

● 例月現金出納検査の結果報告

議案第3号(原案可決)

● 26年度一般会計補正予算(第6号) 討論

反対①

調整池の問題。現場は、調整池を必要とする様な場所ではない。また、調整池の問題は、4年前の計画から、調整池の計画が出たり、無くなったり非常に曖昧な状況にある。工法ももつと検討を要す。反対。

賛成①

予算の中には、一部、不安定なところもあるかと思う。特に、調整池については、賛成の立場で、要望事項を付け加えた賛成は好ましくはないと思うが、金額繰越ですからいろいろな意見も述べとります、そこを考慮したうえで、発注等々にあたるべき。賛成。

反対②

調整池の関係にはまだ検討の余地がある。それと、

単独なので27年の新年度じっくり検討し、それから発注してでも結構。反対。

反対③

災害対策費の、調整池の工事請負費は、例えば設置を行うにしても、まだまだ、再度、設計と予算の見直し検討等が必要。反対。

反対④

長崎天草航路の事で反対。町民の税金合計2千460万円が補助金として今までに出されていた。税金の使い道ということでは、できるだけ削ってということとで今回830万補正計上されているが、それだけ出すことには反対。

議長

異議ありにより、起立によつて採決する。原案可決することに、賛成の方は、起立願います。起立多数。賛成 7人。反対 4人。

議案第4号(原案可決)

● 26年度坂瀬川財産区特別会計補正予算(第1号)

議案第5号(原案可決)

● 26年度都呂々財産区特別会計補正予算(第1号)

予算

議案第33号(原案可決)

● 27年度町後期高齢者医療特別会計予算

議案第34号(原案可決)

● 27年度町水道特別会計予算

議案第35号(原案可決)

● 27年度町下水道特別会計予算

議案第36号(原案可決)

● 27年度町農業集落排水特別会計予算

議案第37号(原案可決)

● 27年度町特定地域生活排水処理事業特別会計予算

議案第38号(原案可決)

● 27年度町宅地造成事業特別会計予算

同意第2号(全員賛成)

● 町坂瀬川財産区管理委員の選任

第1選任区 猪口 徹さん

第2選任区 錦戸 真人さん

第3選任区 松尾 栄さん

第4選任区 溝上九二夫さん

同意第3号(賛成多数原案可決)

● 町教育委員会委員の任命

和氣 孝友さん

賛成 10人

反対 1人

同意第4号(全員賛成)

● 監査委員の選任

倉田 明さん

議案第6号(原案可決)

● 26年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

議案第7号(原案可決)

● 26年度介護保険特別会計補正予算(第3号)

議案第8号(原案可決)

● 26年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

議案第9号(原案可決)

● 26年度水道特別会計補正予算(第4号)

議案第10号(原案可決)

● 26年度下水道特別会計補正予算(第3号)

議案第11号(原案可決)

● 26年度特定地域生活排水処理事業特別会計補正予算(第4号)

議案第12号(原案可決)

● 26年度宅地造成事業特別会計補正予算(第2号)

議案第13号(原案可決)

● 天草広域連合の一部変更

議案第14号(原案可決)

● 町情報公開条例の一部を改正する条例

議案第15号(原案可決)

● 町行政手続き条例の一部を改正する条例

議案第16号(原案可決)

● 町報酬及び費用弁償に関する

る条例の一部を改正する条例

議案第17号(原案可決)

● 町介護保険条例の一部を改正する条例

議案第18号(原案可決)

● 町地域包括支援センターの職員等に関する基準を定める条例の制定

議案第19号(原案可決)

● 町における介護保険法に基づく指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の制定

議案第20号(原案可決)

● 町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例

議案第21号(原案可決)

● 町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例

議案第22号(原案可決)

● 町中小企業振興資金利子補給条例の一部を改正する条例

議案第23号(原案可決)

● 町温泉センター及び温泉自動販売機の設置及び管理に関する条例の一部を改正する

る条例

議案第24号(原案可決)

● 富岡城公園施設設置条例の制定

議案第25号(原案可決)

● 町いじめ問題対策連絡協議会等設置条例の制定

議案第26号(原案可決)

● 苓洋高校入学準備資金の助成に関する条例の一部を改正する条例

議案第27号(原案可決)

● 町下水道条例の一部を改正する条例

議案第28号(原案可決)

● 町議会委員会条例の一部を改正する条例

議案第29号(原案可決)

● 27年度町一般会計予算

議案第30号(原案可決)

● 27年度町坂瀬川財産区特別会計予算

議案第31号(原案可決)

● 27年度町国民健康保険特別会計予算

議案第32号(原案可決)

● 27年度町介護保険特別会計

同意第5号(賛成多数原案可決)

● 副町長の選任

松野 茂さん

賛成 9人

反対 2人

一歳入

(3月12日から17日まで)

予算審査特別委員会

予算説明書中「九電及び関連会社は：前年同様期待できない。」の表記中「関連会社」は削除すべき。

削除する。

地方交付税が、7千万円増えているが、町財政の悪化か。

税金が落ちたことによる。町営団地に入居者がいない。これへの対応を。

県の住宅課と相談して対応したい。

財の尾田地9区画。他に折山等13区画の団地販売は積極的。

積極的に販売していきたい。

町地域情報通信基盤施設貸付料でインターネット接続の加入促進を。

加入促進を図る。

議案第33号(原案可決)
● 27年度町後期高齢者医療特別会計予算
議案第34号(原案可決)
● 27年度町水道特別会計予算
議案第35号(原案可決)
● 27年度町下水道特別会計予算
議案第36号(原案可決)
● 27年度町農業集落排水特別会計予算
議案第37号(原案可決)
● 27年度町特定地域生活排水処理事業特別会計予算
議案第38号(原案可決)
● 27年度町宅地造成事業特別会計予算
3月19日(木)(4日目)
3月11日から17日まで
予算審査特別委員会
議案第28号(原案可決)
● 27年度町一般会計予算
議案第29号(原案可決)
● 27年度町坂瀬川財産区特別会計予算
議案第30号(原案可決)
● 27年度町都呂々財産区特別会計予算
議案第31号(原案可決)
● 27年度町国民健康保険特別会計予算
議案第32号(原案可決)
● 27年度町介護保険特別会計

議案第33号(原案可決)
● 27年度町後期高齢者医療特別会計予算
議案第34号(原案可決)
● 27年度町水道特別会計予算
議案第35号(原案可決)
● 27年度町下水道特別会計予算
議案第36号(原案可決)
● 27年度町農業集落排水特別会計予算
議案第37号(原案可決)
● 27年度町特定地域生活排水処理事業特別会計予算
議案第38号(原案可決)
● 27年度町宅地造成事業特別会計予算
同意第2号(全員賛成)
● 町坂瀬川財産区管理委員の選任
第1選任区 猪口 徹さん
第2選任区 錦戸 真人さん
第3選任区 松尾 栄さん
第4選任区 溝上九二夫さん
同意第3号(賛成多数原案可決)
● 町教育委員会委員の任命
和氣 孝友さん
賛成 10人
反対 1人
同意第4号(全員賛成)
● 監査委員の選任
倉田 明さん

加入促進を図る。
基金の残高は。
例月出納検査の報告書により報告済み。
公会計の導入状況は。
平成25年度に導入済み。
測量設計等研修を受けさせ職員の資質向上に努めるよう。
検討していく。
林道、農道の管内図への取り込みは早い時期に。
一万分の一の道路網図には載せている。
空家バンクの取り組みを積極的に。
平成27年度に進めていく。
志岐城址整備も積極的に。
次期整備計画において充実を図る。
長崎天草航路補助金は交付要綱はあるのか。
ある。(全員に配布)
長崎教会群と崎津集落の世界文化遺産とセットさせるため、国道389号線の整備要望活動の強化を。
要望活動に努める。
マクロ養殖以外にも幅広い企業誘致を。
進めていく。
敬老会、慰霊祭や高齢者

加入促進を図る。
基金の残高は。
例月出納検査の報告書により報告済み。
公会計の導入状況は。
平成25年度に導入済み。
測量設計等研修を受けさせ職員の資質向上に努めるよう。
検討していく。
林道、農道の管内図への取り込みは早い時期に。
一万分の一の道路網図には載せている。
空家バンクの取り組みを積極的に。
平成27年度に進めていく。
志岐城址整備も積極的に。
次期整備計画において充実を図る。
長崎天草航路補助金は交付要綱はあるのか。
ある。(全員に配布)
長崎教会群と崎津集落の世界文化遺産とセットさせるため、国道389号線の整備要望活動の強化を。
要望活動に努める。
マクロ養殖以外にも幅広い企業誘致を。
進めていく。
敬老会、慰霊祭や高齢者

等の移動手段確保のため町有バスのきめ細かな運行を。
町の行事等は、バスの空き時間を活用して対応。
社協事務局長交代に前任者の1年間再雇用は再検討すべき。
事務局長退職に伴う措置。各種委員等の選任については、基準を定め運用を。
民生児童委員は、担当地区の区長さんに推薦をいただきたい。
喫煙が健康を害することの啓発が必要。
国保データヘルス計画で啓発を行いたい。
介護の制度が変わるが職員等人的対応は万全か。
現在の業務に加えて、新しい事業取り組みで大変厳しい状況。
巡回バスの運行時間の検討を。
現計画で運行し、検討を行う。

- 【保育所の待機児童数は。】  
いない。  
【国民年金の徴収率は。】  
本渡年金事務所単位で75・14%。  
【清掃総務費△597万円の理由は。】  
人件費の減。  
【塵芥処理費△1千万円の理由は。】  
広域連合分担金減。  
【ゴミの不法投棄の現状は。】  
ゴミの量の3年間の状況は。  
【現地確認し対応している。量はほぼ横ばい。】  
国の農協改革による町の農業振興への影響は。  
【監査権と組合員資格が改革の大きなもの。生産者と行政が一緒になって行動をしていく。】  
【オリブ栽培の取り組みの状況は。】  
出荷者は一名、今後支援策を考えていきたい。  
【畜産業の振興のため財政面での支援を。】  
畜産部会等と話し合いをし伝統ある畜産を目指していきたい。  
【堆肥センターの大規模改修の時期では。】
- 【今年、大きな改修期。今後、運営協議会で協議を行いたい。】  
【イノシシ肉の解体施設は出来ないか。】  
【食品関係法やイノシシの提供等の問題がある。】  
【ホテルの里は中尾だけかその他には。】  
【他の候補地とともに観光資源として情報の提供を考える。】  
【近年の漁獲量の推移は。】  
【間伐材漁礁の設置は。休んでいる漁区を活かしたかどうか。】  
【漁獲量は、落ち込んできている。漁区については、漁協に問い合わせる。】  
【藻場事業の成果は。】  
【一定の効果は見えていないが、漁獲が増えるところまでいっていない。】  
【観光事業について、食を活かした観光にも力を入れて欲しい。】  
【商工会と相談し取り組む。】  
【福岡城から大手門、1仏25菩薩など町並みを散策できるようにしたい。】  
【オルレコースを活用して誘導を図りたい。】  
【イルカウォッチングに力を入れてほしい。】

- 【徴収する。】  
プールと調理場の間の溝の流れが悪い。  
【現地を確認する。】  
苓北郵便局横の砂利部分を舗装したら。  
【事業費が高額なため見合わせている。】
- 【歳入】  
①財源確保、雇用確保のため企業誘致に積極的に取り組むこと。  
【歳出】  
①町有施設の運営改善に努力を。  
②交流人口拡大のため、積極的な観光事業を。  
③やまびこ活動には十分な予算を。  
④町道、河川には適切な維持管理を。  
⑤防火対策の強化を。
- 【特記事項】  
①町職員の資質向上を。  
②福岡茂木航路と連絡バスの発着調整を。  
③国道の整備と高規格道路の早期実現を。

- 【調査場所】  
①上津深江港改修工事  
②上津深江防災ゾーン整備工事  
③温泉センター横、町拠点避難地整備工事（1工区・2工区）  
④温泉センター法面災害復旧  
⑤苓北ファームハウス  
⑥志岐漁港臨港道路下部工事  
⑦二の丸長屋・角櫓ほか  
⑧アダム荒川公園整備  
⑨百間土手整備  
⑩大手門周辺整備
- 【調査結果】  
各現場で担当者から工事の概要や、進捗状況など報告を受けた。  
温泉センター横の苓北町拠点避難地の調整池工事は、より経済的な工法を検討するよう要望した。

**二階任委員の合同調査**  
3月18日 議会休会

- 【をに入れてほしい。】  
【苓北観光汽船で福岡港を母港として実施。】  
【温泉センター道路の水の原因は。漏水テストは。】  
【1カ所破損が見つかり修理を行った。】  
【温泉センターの採算ラインはどのくらいか。】  
【8万人以上。年々減少している。現在7万5千人。やまびこ活動費の増額を。】  
【工事費及び材料支給について検討します。】  
【町道維持の路線の現場確認はしているのか。】  
【現場確認し対応。】  
【濁淵線の未舗装部分の舗装はできないか。】  
【計画、未計画を含め検討する。】  
【国道整備（高規格道路）に力を入れてほしい。】  
【熊本県全体で国へ要望していきたい。】  
【竹の迫地区の工事の残土処理を確認されたい。】  
【現地を確認する。】  
【河川の容積を確保し、災害が起こらない対応を。注意していきたい。】  
【上津深江川左岸上部の墓が少し動いている。】
- 【引き続き県に要望していく。】  
【西折山住宅の雨漏り対策は。】  
【山陽団地の設計見積もり後どうなったのか。】  
【確認を行う。】  
【防火水槽・消火栓・消火用器具の整備、町全体の火災対策をしてもらいたい。】  
【調査する。】  
【スクールソーシャルワーカーの町の配置状況。】  
【町単独ではない。天草事務所で対応。】  
【教育委員の選任方法はどのようになっているのか。幅広い人選をお願いしたい。】  
【町長が教育委員会と協議適任者を選定し、議会の同意を経て任命。】  
【料及び業者は。】  
【1時間当たりの単価で設定。町内2業者と契約予定。】  
【教職員には苓北町に住んでほしい。現在の状況は。】  
【21・34%。異動の時お願ひしたい。】  
【教職員住宅の入居については、弾力的に運用活用されたい。】
- 【異動により入居が決まり次第、一般公募を行いたい。】  
【教員住宅の空き家について、修繕か、解体かきちんと判断すべき。】  
【現地確認により判断したい。】  
【巡回バスとスクールバスを組み合わせての運行計画はできないか。】  
【現計画で運行し、検討を行う。】  
【小・中学校のトイレを洋式トイレに改修を。】  
【順次、洋式に改修している。】  
【公民館長の選任方法は。】  
【法令に沿って、推薦任命。】  
【社会教育団体の範囲。】  
【社会教育に関する事業を主たる目的に活動する団体。】  
【坂瀬川公民館の移転の時期は。】  
【出張所移転との関連もあり未定。】  
【各地区の祭りの存続について、郷土芸能保存を含め、神社等への指導は。】  
【伝統芸能継承の観点から指導をしていく。】  
【学校給食費の徴収方法が変更になるのか。】  
【統合に伴い調理場で一括

**傍聴記**



村田 サツコ さん (富岡)

三月九日、定例議会が開かれ一般質問が行われるという事で傍聴に行きました。今回は改選後ということで関心と期待を持って出かけました。人口減少に伴う過疎化対策、農業振興策、中学校閉校後の跡地利用について、雇用対策、観光問題など各議員とも活発な質問をされていました。その中で印象深かったのが「二〇一四年度の熊本県情報公開度調査結果によれば苓北町が県下で最下位だった。もっと透明度を上げ積極的な取り組みと改善策を図るよう」との質問でした。その一つとして、議会の放送化です。近隣自治体の取り

組みや費用も示しての提案に、町長も「前向きに検討してみよう」との答弁でした。是非、実現して欲しい案件です。そうすればもって議会が身近なものになるのではないかと思いますし、町民の町政参加への意識もぐっと高まるのではないのでしょうか。その他には、「子育て支援として、一、高校生までの医療費無料化について、二、近年の異常気象の中で子ども達の健康面を考えると小中学校の教室にエアコン設置をしてほしい」「国保税の一世帯一百万引き下げで家計を応援してほしい」「地元業者の仕事づくりで貢献でき経済効果も大きい」「住宅リフォーム助成制度」を新設して」などの質問があり、いずれも町民の切実な声であると思えました。今回は六名の議員さんの一般質問でしたが、今後はさらなる議会活動を展開されますようお願いいたします。